

競技進行方法について

1. 競技は日本バドミントン協会の現行規則に従って行います
2. 団体戦の方式
 - ① MD,LD,MS,LS,Mixの5組でチームを構成する
 - ② トップリーグは6チームを3チームずつの予選リーグ、上位2チームで決勝トーナメント、また3位チーム同士で残留決定戦を行う。
セカンドリーグは5チームでリーグ戦とする。
 - ③ LD,LS,Mix,Ms,MDの順に行い(女子先行)、5組完遂とします。重複不可。
3. ポイント
全試合21点3ゲーム、延長は2点リード、最大30点まで。
4. 審判
 - トップリーグ
 - ・予選リーグは全て待機チーム、共用コートはABの待機チームが協力すること。
 - ・決勝T準決①②の審判は予選3位の2チームで協力すること。
 - ・優勝決定戦、残留決定戦は決勝T準決①②の敗者の2チームで協力すること。
 - セカンドリーグ
 - 専用コートの主審は待機チーム、線審は当事者チーム。
 - 共用コートは全て待機チームでお願いします。
 - ※ 市川Uメンバーが主審をすることがあります。
5. リーグ戦順位決定基準
 - (1)チーム対戦勝ち数 (2)得失マッチ数差 (3)得失ゲーム数差
 - (4)得失点数差 (5)当事者対戦勝者 (6)本部協議
6. オーダー票は左右同一に書き、切り離さずに前試合のMS終了前に提出。
選手名欄の()は本日追加された選手を起用する場合に使用します。
7. 試合中の怪我により棄権する場合、チームとしての棄権負けとはせず、
そのマッチのみ棄権負けとします。
また以後のチーム対戦で人数不足の場合は、不足する男女の種目をオープンで
負けとし、オーダー票は代理選手に○をつけて下さい。相手にも事前周知するので
本部には早めに通告のこと。
(男1人不足はMS、女1人不足はLS、男2人不足はMD、女2人不足はLD、
男女各1人不足はMixがオープン負け)
3人以上の不足はチームとして棄権負けとします。試合は臨機応変。
8. 表彰 各リーグ優勝チームに、賞状と賞品を授与します
また記念撮影し、来年度の本大会プログラム表紙に掲載します
9. 背面 各郡市区名の背面・ゼッケン着用をお願いします
10. スポーツ保険
本大会の1日保険には入っていません。各自の保険でお願いします。
11. その他
 - ① コートサイドでの動画撮影は禁止です。個人使用目的撮影は観覧席からのみ可能。
 - ② ごみの持ち帰りをお願いします。
 - ③ 飲食は観覧席で。コートサイドでは蓋つきの飲み物だけ可。
 - ④ 喫煙は館内はもちろん周辺でも禁止。近隣住民から強烈な苦情が来ます。